

## 孤独なピアニストと離島の生徒が奏でる最高の[合唱]。

“15歳、だったすべての人へ—  
生涯忘れない、涙の感動作。”

☆子どもたち、そして大人の心にも響く感動作☆  
ご家族一緒にご参加ください。



新垣結衣

木村文乃 桐谷健太

恒松祐里 下田翔大 葵わかな 柴田杏花 山口まゆ 佐野勇斗 室井響

渡辺大知 眞島秀和 石田ひかり (特別出演)

木村多江 / 小木茂光 / 角替和枝 井川比佐志

監督 / 三木孝浩 原作 / 中田永一「くちびるに歌を」(小学館刊)

### 「くちびるに歌を」長崎県上映によせて

この映画を見る前は、五島で撮影されたものであることは知っていましたが、そのほかの点ではイメージが湧かないまま映画館に足を運びました。照明が暗くなり、いざ、始まってみると、出演者の皆さんが、演技っぽくなく自然体で、いかにも日常を垣間見ているような、不思議な感覚にとらわれました。主演はもちろん新垣結衣さんなのですが、主人公は全ての中学生たちなのだろうと感じました。なかでも、自閉症の我が子を持つ身としては、自閉症者の兄「アキオ」と、放課後にその兄を迎えに行く「サトル」の兄弟の絆の強さが印象的でした。ともあれ皆様には様々なシーンで感じられる爽やかな島風と素晴らしい合唱風景を、是非ご覧になって頂きたいと思います。

長崎県自閉症協会会長 金城 靖彦

「くちびるに歌を」が映画化されるという話を聞いたとき、中田永一氏による原作を読んで号泣した私はとてもワクワクしました。合唱を通して成長してゆく子供たち、それを見守りながら共に成長してゆく大人たちの姿がどう描かれるのか。

その期待は、見事に叶えられました。美しい五島の風景が映し出されたスクリーンから一陣の爽やかな風が吹くのを感じながら、さまざまなこころ達の揺れ動く様に私の胸は熱くなりました。この映画に関わることができた多くの合唱関係者の皆さんにとっても素晴らしい思い出となったことでしょう。人は変わることができる。そんなメッセージを確かに受け取りました。

長崎県合唱連盟理事長 伊藤 信二